

試験依頼番号：20D-BT-450

試験検査報告書

試験依頼者： 株式会社リバースジャパン
検 体： 本報告書中に記載
試験項目： 消 臭 試 験
試験責任者： 李 憲俊

平成21年2月9日、当センターに提供された検体について行った試験結果は次のとおりです。

平成21年2月24日

衛生微生物研究センター

〒125-0062 東京都葛飾区青戸 4-21-6
TEL 03(5680)9831 FAX 03(5680)9832

本報告書を他への転載につきましては当センターに事前にご連絡ください。

消 臭 試 験

1. 試験目的

検体の消臭効果を調べる。

2. 検体

リフレパウダー純粉石けん(粉体を液体化) 1点

3. 対象臭気

アンモニア

酢酸

4. 試験方法

北川式検知管法

対象臭気濃度を設定した三角フラスコ (1L) に、検体 1mL を入れ、35℃、60 分後に北川式検知管を用いて残留濃度を測定した。対照(コントロール)として対象臭気を含ませたろ紙のみを入れ、同条件で臭気を測定した。

消臭率は以下の計算式で算出した。

$$\text{消臭率 (\%)} = \frac{\text{対照の残留濃度} - \text{試験試料の残留濃度}}{\text{対照の残留濃度}} \times 100$$

5. 試験結果

検体の北川式消臭試験結果を表 1、2 に示した。

表 1. アンモニアに対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	60 分後の残留濃度 (消臭率%)
リフレパウダー純粉石けん	240ppm	120ppm(45.5%)
コントロール	〃	220ppm

表 2. 酢酸に対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	60 分後の残留濃度 (消臭率%)
リフレパウダー純粉石けん	20ppm	2ppm(90.0%)
コントロール	〃	20ppm

以 上